

ワールドユースデーで感じたこと

教皇様が仰っていた「ソファーにばかりいる若者はありません」という言葉を身にしてみても実感しました。

みんな携帯電話を持ってはいましたが、日本人のようにゲームをする人はおらず、教会が団らんの場所となっていました。

宗教が生活の中心となっており、個々に活動を行っている姿を見て、私は自分自身がどれほど「ソファーにいる人間」であるかを思い知らされました。

これからは未来の教会ではなく今の教会と共に、そして青年らしく世界と関わっていきたいと思います。